

国立大学法人東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所教員募集要項 (KKLO)

1. 採用予定者 1名 (准教授または助教)

2. 採用条件

准教授は任期を定めない。

助教は、任期 5 年。再任不可。ただし、任期中に当研究所の准教授採用公募に応募できる。また、任期 4 年目に審査を経てテニユアを取得し、准教授に昇任できる制度が設けられている。

3. 応募資格

(1) 応募者の専攻分野は人類学もしくは地域研究。海外拠点「コタキナバル・リエゾンオフィス (Kota Kinabalu Liaison Office: 略称 KKLO)」の研究事業に積極的に貢献できる者とする (KKLO の詳細に関しては http://meis2.aacore.jp/base_kotakinabalu を参照のこと)。特に以下のテーマに貢献できる者が望ましい。

1) 東南アジアにおけるイスラームと文化多様性に関する研究。

2) 異分野融合研究「フィールドサイエンス」の創成。

(2) 応募者は、博士の学位を有する者、または、採用予定日までに取得見込みの者とする。

(3) 応募者は、研究遂行上、東南アジア地域と緊密な接点を保持していることを条件とする。

(4) 応募者は、優れた個人研究能力のみならず、独創的・先端的な共同研究を企画・主導する能力を有する者とする。

(5) 応募者は、業務に支障のない日本語と英語の運用能力を有する者とする。マレー語、インドネシア語、フィリピン (タガログ) 語いずれかの言語の運用能力があれば特に望ましい。

4. 採用予定年月日 2016 (平成 28) 年 4 月 1 日

(なお、相当の理由があれば、着任時期について考慮することがある。)

5. 提出書類

※職位を指定して応募すること。ただし、准教授と助教の双方に応募することができる。

※応募書類のうち(1)、(3)、(4)は日本語で作成すること。

(1) 履歴書 1通

市販の横書き用紙 (若しくは、それに準ずるもの) を使用し、最近撮影の写真 1 枚を貼付する。

表 (オモテ) 面上部に「KKLO」と明記し、さらに応募する職位 (准教授、助教、准教授・助教の双方、のいずれか) を明記する。

住所のほかメールアドレスを明記する。

学歴の末尾に、研究において使用できる言語を記載する。

(2) 博士学位記の写し、もしくは、博士学位請求論文を提出し受理されていること

を証明する文書 1通

(3) 研究経歴 1通 (用紙サイズ A4 判、横書き 4000 字以内)

これまでに交流を持ってきた東南アジア地域における研究機関があれば、それに言及すること。

また、本研究所の共同研究や KKLO の研究活動・成果公開事業等に参加した経験がある場合は、それに言及すること。

(4) 研究計画書 1通 (用紙サイズ A4 判、横書き 4000 字以内)

KKLO のホームページ (http://meis2.aacore.jp/base_kotakinabalu) を熟読のうえ、同拠点の研究事業にどのような貢献が可能かを念頭に記述すること。また、共同利用・共同研究の国際的拠点である当研究所で、どのような共同研究を組織するか、その構想についても触れること。また、将来的に当該研究事業を担う次世代研究者の養成、特に大学院教育に対する貢献についても触れること。なお、本研究所の共同研究等については <http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/projects/jrp> を参照のこと。

(5) 業績

(a) 業績一覧表 1通

(b) 主要業績 3点 (コピー可)

紙媒体のもの他に、PDF 化したものを CD-ROM 等電子媒体に保存して提出すること。(ただし、単著・編著の書籍についてはこの限りではない。) ※提出いただいた主要業績は、本応募の用途に限って使用します。また、主要業績は原則返却しませんが、返却を希望する場合は、その旨明記してください。

国内からの応募者が主要業績の返却を希望する場合は返信用封筒に住所・氏名を記入し、切手を貼付すること。宅配便での返却発送については、封筒に料金着払い(本人負担)のラベルを貼って同封すること。海外から応募の場合の返却方法については、下記メールアドレス宛連絡すること。

(6) 返信用定型封筒 2通(応募者自身の住所・氏名を記載、82 円切手貼付)
(応募書類の受領通知及び採否通知を郵送するため。)

(7) 参考意見を聞くことのできる研究者 2名の氏名、所属、連絡先一覧 1通

6. 選考方法

第 1 次審査として書類選考を行い、第 1 次審査合格者を対象として面接による第 2 次審査を行う。

(面接は部局によるものを 10 月 18 日(日)に予定。面接者には 10 月初旬に連絡する。さらに日程調整のうえ 11 月 16 日(月)から 11 月 20 日(金)までの期間に大学役員会による 2 回目の面接を行う。面接の際の交通費は支給しない。対象者が海外・遠隔地居住等の事情で調整が難しい場合、2 回目の面接はスカイプにより行うものとする。)

7. 選考結果通知 2015 (平成 27) 年 11 月下旬(予定)

8. 提出方法 書類の提出は、書留郵便もしくは、宅配便に限る。

提出期限は、2015 (平成 27) 年 9 月 14 日 (月) (必着)とする。

宛先は次の通り。

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1
東京外国語大学研究協力課共同研究拠点係

封筒に「アジア・アフリカ言語文化研究所人事応募書類（KKLO）在中」と朱書きで明記すること。

9. 募集についての問合せ先

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1
東京外国語大学研究協力課共同研究拠点係気付
アジア・アフリカ言語文化研究所人事選考委員会
質問については、必ず文書または電子メールでお願いします。
e-mail: aajimu@tufs.ac.jp

（電話によるお問い合わせには、お答えできません。）